

全国学力状況調査結果から

坂井市立春江東小学校

国語・算数の結果

全国学力状況調査の結果が出ました。本校の結果は、下記の通りです。
全国や県と比較した本校の平均正答率(%)
 ◎ ≥ 3 1>○>-1 -3 \geq ▼

	国語	算数
福井県平均と比較して	▼	▼
全国平均と比較して	○	○

本校は、国語、算数とも、基礎的な力についてはついています。
 しかし、国語では、条件に応じて書く力、長い説明文を読み解く力、算数では、考え方を文章で説明する力に課題が見られる。

【国語】

- ・提示された長文を読んで、設問に答える形式の問題に取り組み、力を付ける。
- ・目的や意図に応じて、自分の考えを書く活動を取り入れる。

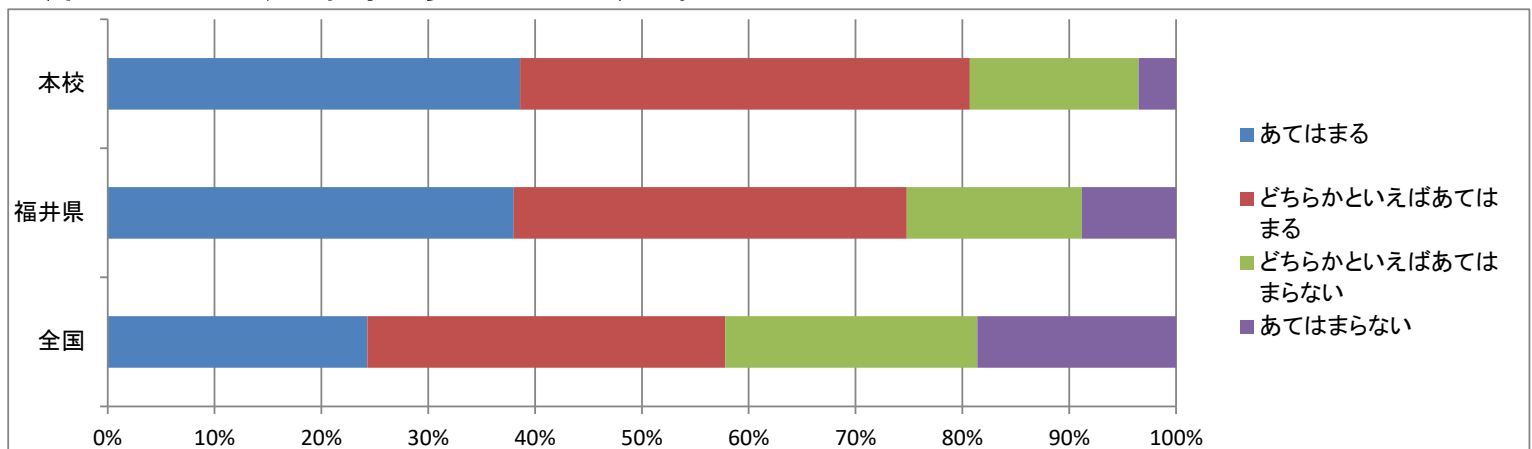
【算数】

- ・適切な算数用語を用いて、自分の解決方法を説明する機会を設ける。
- ・自分の考えをまとめ、グループや学級全体で発表したり聞き合ったりする。

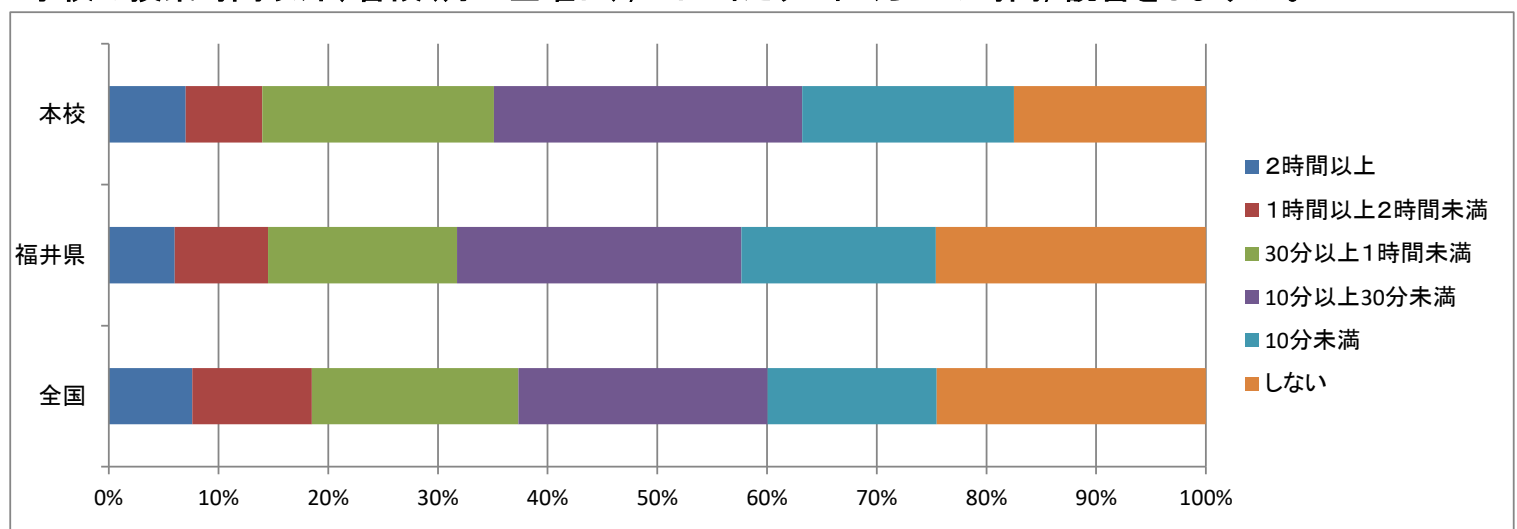
児童の質問紙による解答結果

学力調査では、国語・算数だけではなく、質問紙方式で日常生活についても調査しています。
 読書に関して、気がかりな点もありましたが、全体的に良好な様子が見受けられました。

☆ 今住んでいる地域の行事に参加していますか。



★ 学校の授業時間以外、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。



上記の結果からもお分かりのように、本校の児童は、地域や社会に目を向けている児童が多いことが分かりました。これは、見守り隊をはじめとする、地域の方々のお力添えのおかげと感謝しています。さらに本校では、「地域と進める体験推進事業」として、春江東部地区まちづくり協議会の皆様のご協力のもと、アーモンドプロジェクトに参加させていただいています。この活動を通して、さらに、地域への愛着をもってほしいと思っています。

一方で、読書時間が、県や全国に比べて短いことが分かります。読書は、すべての学習の元になります。語彙力や表現力、読解力の定着はもちろん、心も豊かにするものです。学習習慣アップ作戦の期間中、家庭での読書時間やスマートルールを守ることをめあてとして取り入れていますが、今後も継続して取り組んでいきたいと思っています。また、日頃から読書の楽しさを味わえるように、学校でも読書に親しむ時間を意識的に設けていきたいと思っています。